

胎内市

Tainai City Assembly



# 議会だより

平成21年  
8月1日  
No.18



海開き (村松浜海水浴場)

**第2回定例会** 平成21年 第2回臨時会  
(6月9日～6月24日) (5月25日)

2～3 ページ

一般質問

12議員

市政を問う

(内容は本人の草稿によるものです。)

4～9 ページ

3常任委員会審査、意見書

10～11 ページ

閉会中の委員会所管事務調査

12～15 ページ

平成21年 第2回 定例会  
**主な議案**  
 6月9日～24日

本定例会では、補正予算11件、条例関係8件(改正6件、制定1件、廃止1件)契約1件、報告3件、発議3件が上程され、全議案が慎重審議の結果可決された。

**一般会計  
補正予算**

「予算の総額に歳入歳出それぞれ2億792万2千円を追加し、総額を163億7,055万8千円とする」

**主な内容**

- 各款の給与費において、人事異動に伴う増減及び人事院勧告による期末、勤勉手当を減額。
- 民生費
  - 障がい福祉施設の運営の安定化等を図る障がい者自立支援特別対策事業

が、平成23年まで継続されたことに伴う対策費(759万3千円)

・衛生費

通院に係る医療費助成について、対象年齢を小学校3年生までに拡大するため子ども医療費助成金を増額  
(1,224万円)

・労働費

雇用対策事業に係る臨時職員賃金及び事業委託料等について、増額又は新規計上  
(3,368万7千円)

・農林水産業費

築地内農道改良工事に係る県補助金の増額が見込まれることから、工事費等を増額し、設計委託料を減額  
(1,200万円)

・商工費

胎内グランドホテル等解体及び景観整備工事と仮称・観光交流センター建設事業として、設計委託料・建設工事費  
(1億291万5千円)

・土木費

10万円を限度に住宅リフォーム費用の10%を補助する補助金  
(500万円)

・教育費

総合グラウンド体育館の身障者用トイレ設置工事費  
(193万2千円)

**その他の  
補正予算**

・国民健康保険事業特別会計

・介護保険事業特別会計

・農業集落排水事業特別会計

・黒川診療所運営事業特別会計

・観光事業特別会計

・簡易水道事業特別会計

・鹿ノ俣発電所運営事業特別会計

・公共下水道事業会計

・水道事業会計

**条例の改正**

・国民健康保険税条例の一部を改正

・市立幼稚園条例の一部を改正

・市立保育園条例及び私立保育園措置児童保育料徴収条例の一部を改正

・子どもの医療費助成に関する条例の一部を改正

・国民健康保険条例の一部を改正

・第一簡易水道及び第二簡易水道給水条例及び水道給水条例の一部を改正

**条例の制定**

・ペット霊園の設置等に関する条例

**条例の廃止**

・国民宿舍条例を廃止

**契約**

胎内小学校屋内運動場建設工事について、制限付一般競争入札の結果、小野・井上材木特定共同企業体と3億8,325万円で請負契約を締結。

**報告**

・平成20年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書  
 ・平成20年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書  
 ・平成20年度後期高齢者医療特別会計予算繰越明許費繰越計算書

**突議**

・朝鮮民主主義人民共和国の地下核実験に抗議する決議  
 ・適正規模の少人数学級の実現、義務教育費国庫負担制度の国庫負担率2分の1復元をはじめとする教育予算



解体が決まった胎内グランドホテル

の充実を求める意見書  
 ・国道113号線「鷹ノ巣道路」の整備促進に関する意見書  
 ☆その他の補正予算、条例の一部改正・制定・廃止、議員発議は10～11ページの委員会審査に詳しく載っていますのでご覧ください。

# 市政報告

## 概要

市長



### 定額給付金事業

5月末現在、申請率93%で9,639世帯、4億7,388万円の給付決定通知書を発送した。未申請の方へ再度申請書を送付し、申請が困難な高齢者の方などは、確実に受け取れる方策を講じていきたい。

### 子育て応援特別手当

5月末現在、申請率97%で359世帯、1,350万円の給付決定通知書を発送した。未申請の9世帯に早急に申請していただくよう対応していきたい。

### 新型インフルエンザ対策

今後も警戒を怠らず、市民の皆さまに慌てることなく冷静に対応していただきますよう、引き続き防災行政無線や市報などにより、十分な情報提供を行ってきたい。

### デマンドタクシーの運行状況

5月末現在の利用者数は、延べ3,584人で、1日平均92人の利用があり、主に高齢者の方々が通院される際にご利用いただいています。利用者の要望にお応えして、6月から祝祭日を除く土曜日の運行を開始。



### 胎内グランドホテル代替施設について

胎内グランドホテルの閉鎖に伴い、道の駅の整備にあたり財団法人・宝くじ協会から4,080万円の助

成が決定した。胎内グランドホテル等解体及び景観整備工事と合わせて、道の駅の指定基準をクリアできるトイレ、観光情報コーナー、特産品展示コーナー、調理実習コーナー、休憩スペースを有する施設の建設を予定。(建築面積は約180平方メートル)

### トキめき新潟国体の準備状況

開催当日の会場や市内各所の案内所における係員や市民ボランティアの配置計画、市内のホテルや旅館を利用した配宿計画、輸送計画を策定している。また、JR中条駅や駅前通りに歓迎看板等を設置しPRに努めながら、市内各所を花で飾ろうと「花の里親」募集を行っている。そのほか「チューリップの球根」や米粉を使ったお菓子を選手・監督の方々に記念品として用意するとともに、市内の小中学生には応援メッセージを記入した「応援のぼり旗」の作成を依頼している。



中条駅

**第2回 臨時会**  
5月25日

### 承認第1号

国の補助金を財源とする市基幹系システムの改修委託料の700万円を平成21年度に繰越した専決処分

### 承認第2号

平成21年度税制改正に伴

うもので、個人市民税の住宅ローン特別控除の創設や寄付金税額控除にかかる規定の整備、また、長期優良住宅、いわゆる200年住宅を新築した場合の固定資産税の減額措置の創設などについての専決処分

### 承認第3号

平成21年度税制改正に伴うもので、国民健康保険税の介護納付金課税額の賦課限度額を9万円から10万円に引き上げ、中間所得者層の負担の緩和を図るものについての専決処分

### 一般会計

### 補正予算

「予算の総額に歳入歳出それぞれ663万6千円を追加し、総額を161億6,263万6千円とする」

### 教育費

県の委託を受けて中条小、黒川小、鼓岡小がふるさと体験として実施する「豊かな体験活動推進事業」にかかる経費を計上(621万円)

### 条例の一部改正

人事院勧告を受け、期末手当及び勤労手当の一部を暫定的に凍結すべく所要の措置を講ずる。

- 市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例
- 特別職の給与に関する条例

- 市職員の給与に関する条例

例 (今回の改正による期末、勤労手当の凍結月数は、職員については0・2月、議員及び特別職については0・15月)

### 損害賠償額の決定及び和解

3月23日に発生した市道関沢・桜田線における側溝グレーチングの跳ね上げによる自動車損傷事故に関する損害賠償額を決定し、相手方と和解。

以上、慎重審議の結果可決された。





小野康男 議員

# 市長の任期と政治姿勢は

【議員】 ①市長の任期は10月で一区切りとなる。今後の、基本的な姿勢と取り組みは。②耐震化が必要な学校の施設について、建て替

えるとすれば、約20億の予算がかかる。現在、対策が考えられている施設は、30施設あり、補強方式なのか、建て替えをするのか。

【市長】 ①「自然が活き、人が輝く交流のまち」を基本理念に据え、財政健全化、適正化計画の整合性を図り、地方分権を目指し、住民自らの力で地域づくりを行う。地域の特性を生かし、全国に誇るまちづくりを考える。②耐震2次診断に基づき、新市総合計画等政策決定プロジェクトで、案件を協議し検討している。

【議員】 19年財政健全化法により、現金収支の公の会計

から、発生主義の複式簿記

会計へ、連結ベースの財務

4表が秋まで作成され、議

会や住民に開示の制度が発

足する。4表の貸借・行政

コスト・収益資金収支・準

資産変動等の計算書など

を、公開するのか。

【財政課長】 20年度決算から

4表の公表を今秋まで示す。

## 国の減反論と市農政は

【議員】 ①国の減反見直し

と、市の農政整合対応は。

②生産組織・法人規模拡大

の根底策と、技能職・人材・

農経営安定所得確保は。

【市長】 ①水田農業基本は価

格と所得政策で、他産業並

みに保障することを県は国

に意見書を提出。市は、生

産調整継続の考えである。

②農工技能活力増進には、

農商工連携地域協議会を立

ち上げ、推進していく。

【農林水産課長】 稲作からの

複合経営とハウス活用農

業、担い手育成協議会主体

で、農業の確立を目指す。

## 市街区の市長指導は

【議員】 ①市道の改廃等見直

をし、また、筆界の調整と

指導は。②駅の西構内に貨

車の引き込みが6本あり、

廃線、遊休中になっている。

駅西口の乗降口開設は宿願

であり、財政計画と連動し、

住民の利便性を高めるため

の取り組みは。

【市長】 ①地権者の理解と協

力が必要で、調査し整備マ

スタープランに盛り込む。

②構内を含め、マスタープ

ランを進める。また、JR

東日本鉄道の敷地活用につ

いて、引き続き両者と協議

し、2014年までに勘案、

検討し、市民の願いに早期

に応える。



## 一般質問

平成21年8月1日

胎内市議会だより 18号



松浦富士夫 議員

# 市内の遊休地・耕作放棄地は

いかるのか。

【市長】 平成20年度では、市

民、警察署等からの通報、

各町内のクリーン作戦等で

約29トン回収した。処理料

は新発田広域の免除申請を

出しやっているのでから

ない。

【議員】 不法投棄は、年々増

加していると思うが、推移

は、どうなっているか。

【市長】 平成18年度で約21ト

ン、平成19年度で約22トン

回収しており、増加傾向に

ある状況。

【議員】 市は不法投棄の箇所

を、どのくらい把握してい

るのか。

【市長】 職員のパトロールや

地区住民、警察署等からの

通報などで把握しており、

県へ通報されたものも含め

現在市内で9ヶ所。

【議員】 市報に商店などの広

告掲載をやっているが、前

は申込者が多く、順番待ち

との話も聞いている。現況

は、どのくらいの申込みが

あるのか。

【市長】 広告申込み及び掲載

実績は、18年度は58件の

申込みに対し40件掲載し、

33万6,000円の収入。

19年度は69件の申込みに

対し61件掲載し、49万3,

500円の収入。20年度は

70件の申込みに対し55件掲

載し、50万8,200円の

収入があり、21年度につい

ては、現在のところ昨年と

同等数の申込みを受けてい

る。

【議員】 封書などへ広告掲載

を拡大する考えは。

【市長】 新たに封筒等を印刷

する際は、引き続き広告掲

載の募集をしていく。

※農林業センサス  
農地面積等の調査

## 不法投棄について

【議員】 市が回収する不法投棄の量は年間どのくらいか、また処理料はどのくら

## 市報、封書などの 広告掲載について



八幡行雄 議員

# 高齢者の健康促進を目的に 地区ごとにウォーキングは

継続だ。その指導体制は。

**市長** スポーツ推進員など地域の方々の実状を把握し、進めたい。

## 市の体育施設利用 拡大について

**議員** 体育館を中心に体育施設が利用されているがグラウンドの利用状況は。

**市長** 総合グラウンド内の陸上競技場は、大会や練習に、野球場は、スポーツ少年団や中学生及び一般に、芝のグラウンドは、サッカー、ラグビーの合宿練習に利用されている。

**議員** 統廃合のグラウンドは草が生えて寂しい限りだが。

**市長** 旧小学校単位で7施設あり、それぞれ地域スポーツ活動、スポーツ少年団活動の場としており、3施設は貸し付けている。

**議員** まだ十分利用されていない地区ごとに近くに運動することが出来れば、健康と施設利用拡大につながる。

総合型スポーツクラブの設立は、急務と思うが。

**市長** 23年を目標に、準備している。なお、活動場所は、市内全域を考えている。

## 学校教育の負担 軽減について

**議員** 先生方が自分の個性を生徒にぶつけ、生き生きとした学校生活、生徒とのふれあいの時間を確保するため、仕事量の軽減はできないか。

**教育長** 会議の削減、業務の簡素化、調査、報告などの内容を吟味、回答方法はデータベース化を図りたい。

**議員** 学力と共に体力向上は大切、育てるグラウンドは常に整備が必要、忙しい先生方では無理、専門の整備員を配置出来ないか。

**教育長** 心身共に健やかに成長するためには必要不可欠無理はあるが検討したい。

### 一般質問

平成21年8月1日 胎内市議会だより 18号



鈴木信雄 議員

# スキー場 廃止するべきでは

**議員** 胎内スキー場は全国的にみても標高が低く、創立当時より天候に左右され続けてきた。地球温暖化の影響か、近年、特にひどく18年度は積雪がなく殆ど営業不能であり、昨年度は積雪はあったがシーズン後半にずれ込み、採算とれる迄に至らなかった。不振の原因は天候だが、スキー離れもあると言われている。大事な客層の小・中学生の趣味がゲーム機に移ったと言う人もいる。全国的にみても廃業のスキー場は多い。毎年行う赤字補填の金もつたいない。この際、廃止の方行に進むべきでは。

**市長** 教育的見地もあり、標高の高い風倉コースを中心に継続していく。

**議員** 胎内スキー場は全国的にみても標高が低く、創立当時より天候に左右され続けてきた。地球温暖化の影響か、近年、特にひどく18年度は積雪がなく殆ど営業不能であり、昨年度は積雪はあったがシーズン後半にずれ込み、採算とれる迄に至らなかった。不振の原因は天候だが、スキー離れもあると言われている。大事な客層の小・中学生の趣味がゲーム機に移ったと言う人もいる。全国的にみても廃業のスキー場は多い。毎年行う赤字補填の金もつたいない。この際、廃止の方行に進むべきでは。

**議員** 近年サギが増加し、田んぼを荒している。原因は胎内川の樹木と工場排水が考えられ、今年に入り更に数が多くなっている。荒川の樹木伐採も考えられるし、工場排水が温水であるため真冬でも魚を餌にして越冬できるのも原因だ。樹木を全部伐採し川床を下げ排水を早く本流に合流する以外に方法はない。県に強力に要請すべきと考えるが。

**市長** 原因、被害も調査し県に再度、要望したい。

**議員** 日東道の開通に伴うバス停の設置は近年にない明るい話題だ。周辺は交通量が増すだろう。駐車場が東側に位置されているため東側の側道は舗装されているが、西側は砂利道だ。西側も舗装すべきでは。また、駐車のできる台数は。

**議員** 日東道の開通に伴うバス停の設置は近年にない明るい話題だ。周辺は交通量が増すだろう。駐車場が東側に位置されているため東側の側道は舗装されているが、西側は砂利道だ。西側も舗装すべきでは。また、駐車のできる台数は。

**議員** 日東道の開通に伴うバス停の設置は近年にない明るい話題だ。周辺は交通量が増すだろう。駐車場が東側に位置されているため東側の側道は舗装されているが、西側は砂利道だ。西側も舗装すべきでは。また、駐車のできる台数は。

**議員** 日東道の開通に伴うバス停の設置は近年にない明るい話題だ。周辺は交通量が増すだろう。駐車場が東側に位置されているため東側の側道は舗装されているが、西側は砂利道だ。西側も舗装すべきでは。また、駐車のできる台数は。

## 不況対策

**議員** この度の不況は異常だ。農業情勢も悪いだけに地域全体が深刻であり、特に建設業がひどい。行政だのみが本音だ。この際市の不用財産を割安で売るなどして、財源を作り抜本的対策を講ずるべきでは。

**市長** 国の交付金など利用しながら、全力で取り組んで行く。





丸山孝博 議員

# 特定健診 心電図・眼底検査の復活を

**議員** 東牧や前山台の戸建て公共賃貸住宅の空き家が目立つが、実態は。

**地域整備課長** 61戸中13戸、21%が空いている。

**議員** 家賃が5万円から5万3千円で、一般のアパート並みである。条例改正で、引下げることにより、入れるようにすべきでは。

**地域整備課長** 他の都市の状況も勘案し、検討したい。

**市役所階段に  
手すりの設置を**

**議員** 市役所庁舎の階段に手すりがなくて困るとい声がある。設置すべきでは。

**総務課長** 今後前向きに検討したい。

**市内の景気・雇用の  
実態は**

**議員** 雇用情勢は、依然として厳しい状況にあるが、市として、どの程度把握しているのか。

**市長** 5月に会社訪問を行

い、状況の把握に努めた結果、3割の会社がいまだに景気の底入れの状態となっていないことなどが把握できた。雇用失業情勢は厳しい情勢である。

**胎内リゾート活性化  
取り組み状況は**

**議員** 活性化マスタープラン及びアクションプランに基づく取り組みについて、あくまで住民主体を進めるべきであると主張してきた。その上で、活性化・再生に向けた現段階での取り組み状況は。

**市長** これまでは、各施設が単独に事業を展開してきたことで、連携や統制がうまく図られなかった。

4月からは、胎内リゾート振興課を設置し、かなめとなる観光施設の管理運営をおこなうなど、22年度に新会社に移行するための準備をおこなっている。

## 一般質問

胎内市議会だより 18号

平成21年8月1日



薄田 智 議員

# 補正予算成立の 雇用対策と景気浮揚策は

現在で9,300台、設置率は96.8%。稼働実態は、

防犯関係や防災情報など。今後は協議会を設立し、効果的な運用を検討したい。

**議員** 地域コミュニティの活性化のために使用頻度を高めていくべきでは。

**市長** エリア放送や集落放送に対応しているため、今後は是非、活用していきたい。これから広報誌やホームページで周知を図っていく。

**議員** 緊急放送の場合は、受信機のポリウムが上がるとの、また一般放送と緊急放送の出だしのチャイムは変えられないのか。

**総務課長** 緊急時は自動的にポリウムが上がる。チャイムはメーカーに確認する。

**防災行政無線  
システムについて**

**議員** 今年4月から運用している防災無線の設置状況と稼働実態は。

**市長** 設置状況は、5月末

夜間保育の要望が強いがその対応は。

**市長** 未満児保育の要望は年々増えているが、待機児童はいない。夜間保育について昨年実施したニーズ調査では要望が無かった。

**議員** 夜間保育の要望は、昨年度と現在では状況が全然違う。看護師、介護士、コンビニ、飲食店等で夜間も勤務する女性からの要望は非常に強い。是非検討する必要があると思うが。

**健康福祉課長** 今後、要望等を踏まえ、推移を見守りたい。

**議員** 医師不足の問題が深刻化する中、地元が医師を育成する奨学金制度を新たに創設する時期ではないか。

**市長** 奨学金制度の創設により、学生が必ず帰ってきて医師になるということであれば、これから十分検討させていただきたい。

**不況下における  
子育て支援について**

**議員** 未満児保育の状況と



高橋政実 議員

# 悪臭問題、当初姿勢に比べ後退してないか

**市民生活課長** 機械式密閉型ふん発酵施設の脱臭装置

**議員** 公害防止協定確約事項の中で、毎年「悪臭及び衛生害虫の発生防止並びに排せつ物処理等の公害防止計画書を提出する」とあるが、履行されているか。また、基準オーバーしている全ての事業所に報告義務は。

**市長** 計画書の提出はこれまで守られていなかった。市も十分反省し、再度協定内容の見直しを行いたい。現在悪臭防止法で対応しており臭気基準を上回った事業所に、その都度改善計画書の提出を求め内容について指導している。また、全ての事業所に公害防止計画書を毎年提出義務は無いので、今後の公害防止協定の見直しに当り協議・検討をする。

**議員** 乙地区事業所の改善策は。

**市民生活課長** 防風ネット設置、餌に消臭効果物を混ぜる、ふん発酵過程に消臭剤をまいたりしている。

**議員** E.M菌効果を乙地区にも導入出来ないか。

**市民生活課長** 検討する。

**高野工業団地 地下水汚染問題**

**議員** 発生源の特定と、その除去計画は。

**市長** 発生源の特定に至っていないので、除去計画も立てることが出来ない。引き続き地下水の定期的検査を行うと共に、許可物以外の搬入は受け入れないと県に報告してある。

**議員** 高野工業団地境界の土地所有者は、はっきりしているか。

**市民生活課長** している。

## PCB問題

**議員** 市内在庫状況とその処理計画は。

**市長** 25事業所にPCB廃棄物が202t、その他安定器・コンデンサー・油等保管されている。28年7月までにPCB処理が義務づけられ、室蘭市処理施設に保管事業者の費用負担で搬出処理を行う。市内の搬出計画は、23年・25年の2回計画されている。

**議員** その2回で市内在庫全て処理出来るのか。

**市民生活課長** 今の計画によると処理出来る。

※ポリ塩化ビフェニル



臭気測定器

## 一般質問



佐藤武志 議員

# 児童通学路に信号機の設置を

な結論を出すのか。

**議員** 中条小学校児童の通学路にあたる本町十字路交差点の信号機設置についてその後の進捗状況は。十字路交差点は、変形的な交差点になっており、児童生徒のために、早期に信号を取り付けることが出来ないのか。

**市長** 毎年、警察署を通じ、公安委員会に設置への陳情を行っている。信号機設置については、地域の人が望んでいることでもあり、今後も早期に実現できるように、強く要望していく。

**中条中学校自転車通学用ヘルメットユニゾン**

**議員** 自転車通学生徒、保護者に実施した、ヘルメット着用用の是非を問うアンケート結果で、ヘルメットを着用させたい121名52%、着用させなくてもよい107名46%、この結果に対して教育長は、どのような

結論を出すのか。

**教育長** アンケート結果は、初めて知った。強制でしないこともあり、2学期末までに、結論を出したい。

**議員** 強制的な着用ではなく、学校側が指定をし、着用したい生徒のために、用意すべきではないか。

**教育長** 安全に対する認識を示し、必要性を協議、検討する。

**デマントタクシー・公用車の広告ユニゾン**

**議員** 伊達市保原町で学んだデマントタクシー同様、デマントタクシー、公用車に広告を掲載し、市民へのサービス向上に役立て、負担を少なくできないか。

**市長** 広告媒体として宣伝効果が期待できる。伊達市保原町の実例等も参考にし、地域公共交通協議会の中で検討する。

**高齢者ドライバーユニゾン**

**議員** 6月1日から免許更新時に「認知機能検査」が75歳以上のドライバーに義務づけられ、胎内市の対象となる保有者は1,290名おり、その中で、早期に運転免許の返納者に、デマントタクシーなどのサービスを提供することができないか。

**市長** 高齢者による交通事故の減少のために、自主返納者に対し支援することには、有効であると思う。デマントタクシー等のサービスについては、協議を進めたい。

**市役所5階喫煙所ユニゾン**

**議員** たばこのヤニで汚れ、異臭もひどい議会傍聴入口通路を綺麗にしたらどうか。

**市長** 喫煙室付近の壁面の汚れは非常に困ることもあり、定期的に班編成などを組み清掃していきたい。

な結論を出すのか。

平成21年8月1日

胎内市議会だより 18号



森田幸衛 議員

# 火災報知器の設置 に助成支援を

【議員】平成23年6月から火災報知器の設置が義務化される。今年度、537万2千円の予算を計上し、市が

管理運営する公営住宅に火災報知器を設置することとしているが、要援護世帯に対しては、冬場の灯油助成制度と同様に、該当する世帯に一定の助成支援を行うべきでは。

【市長】冬期間の灯油助成と同様に一定条件のもと設置助成を行うことについては、状況を調査したうえで、前向きに取り組んでいきたい。

## 黒豚事業について

【議員】本年4月より、新潟県から種豚改良センターを借り受け、市が保有している黒豚や山羊を飼育する計画であるが、施設の周辺に反対者がいると聞く。無事

に地元集落と公害防止協定を締結し、計画通り黒豚事業を開始する見通しは。

【市長】公害防止対策を主体とした「新潟県種豚改良センター跡地利用に関する協定」を5月28日に仁谷野集落と締結した。調整が図られず、住民説明会を終了していない追分集落についても、6月13日に開催された集落役員会に出席し、説明を行った。集落内での日程を調整後、住民説明会を開催する運びとなり、協議が整った後、繁殖の豚から順次個体の状態を見て移動する予定である。

【議員】事業を拡大するにあたり、市内業者への販売供給の拡充についての考えは。

【市長】本年度、黒豚の生産頭数は、前年度と比較し150頭増の400頭を見込んでおり、市内業者からのニーズに応えることがで

きるよう、販路拡大に努めていきたい。

## 学校跡地について

【議員】旧築地小学校の校舎は、老朽化した木造家屋で利用するのは困難である。閉校当時、築地区長会は校庭の老松を保存しながら、校舎は解体し公園にしてほしいと要望している。いつまで放置しておくのか。

【教育長】景観上や安全・安心の観点から解体しなければならぬと、かねてから考えているが、既存施設の耐震化を優先し実施したいと考えているので、その後、可能な限り早急に対応していきたい。跡地利用についても関係各課及び関係地域の皆さんと協議して有効な活用方法を検討したい。旧村松浜小学校の木造校舎、旧大出小学校の体育館についても同様に対応していきたい。

## 一般質問

胎内市議会だより 18号

平成21年8月1日



新治ひで子 議員

# 女性の健康支援、 がん対策は

果をPRしたい。

【議員】近年、女性のがんが増えてきている。女性特有のがんは、早期発見により完治する可能性が高く、検診受診率の向上が不可欠だ。今年度、女性の健康支援対策事業が拡大され、健康パスポート発行や健康実態調査、がん予防の取り組みなどが各地で実施されている。市の取り組みは。

【議員】新経済対策でも子宮頸がんでは20歳～40歳まで、乳がんでは40歳～60歳の間、それぞれ5歳刻みの対象者の検診無料化が打ち出されている。市の取り組みは。

【市長】県の実施内容に合わせて、関係機関とも連携を図りながら取り組む。

【市長】早急に実施に向けて対応を検討したい。

【議員】国が平成18年度に策定したががん対策推進基本計画では、平成23年度までにがん検診の受診率を50%以上にすると目標だ。市の今後の取り組みは。

【議員】鳥坂団地8号棟建設と空き家の解体、公園整備と今後の建設計画は。

【議員】今年度、市町村のがん検診事業を支援する地方交付税が大幅に増額された。がん検診の必要性についての情報提供の取り組みは。毎年9月は「がん制圧月間」。今年は、住民あげての取り組みにすべきでは。

【市長】市の乳がん、子宮がん検診の受診率は、13～14%で、年次推移も横ばいの状況だ。未受診者への奨励、広く市民に普及啓発したい。

【市長】あらゆる機会を通じて、がん検診の必要性や効

【議員】「がん制圧月間」に意識調査を実施し、今後の対策に役立てられないか。

【健康福祉課長】考慮しながら

【議員】空き家の解体で駐車スペースを作り、駐車場不足問題を解消できないか。

【地域整備課長】今後予算づけができれば、取り壊しを図りたい。





菅原市永 議員

# 畜産事業所の悪臭問題 解決なるのか

査やパトロール等で、監視、指導していく。

【議員】平成20年度に築地、乙地区13事業所で臭気測定し、基準を超過した10事業所に改善を指導されたが、本年築地地区において早くも悪臭の苦情が寄せられている。改善、対応の実態は。

【議員】鶏糞由来半炭化肥料の製造で物量的に解決すると期待していたバイオマスタウン事業化の延期、残念だ。平成22年度における事業化の見通しは。

【市長】県の協力を得ながら再度改善計画書を提出させ、その結果、コンポスト、除塵、脱臭装置の設置、及び施設の改善、浄化槽をシートで覆う処理、EM菌の散布、除糞回数の見直しなどの対策をした。

【市長】複数の地元企業と第3セクターを再構築し、事業化を目指していく方針で協議を開始しており、中条町農協と半炭化肥料の販売に関する協定を締結し、肥料の仮登録についても農林水産省から承認がえられる運びだが、事業開始に当たっては、施設建設には高額の資金が必要であるため、国の各種制度を活用し、市も可能な支援を講じ事業化の足がかりをつくる。

【議員】築地地区住民が苦悩している悪臭問題解決の施策と、行政指導の考えは。

【市長】各事業所の施設改善により、築地地区における悪臭問題が解決に向けて大きく前進すると考える。今後臭気測定、立ち入り調

性として、各施設の年度別目標値を占められた。運営組織移行への、進捗状況と将来民間に経営移譲を見据えた新会社の概要と、民間の資本参加による会社設立は。

## 胎内リゾート

【議員】市長は胎内リゾートの主要施設の活性化の方向

【市長】新会社設立については、リゾート施設の財務諸表の作成、運営委託費の算出、法人登記、定款、就業規則作成等の各種手続きや運転資金を考慮した出資金のシミュレーション等、出来るところから進める。移行準備の中で官民の出資割合について、各種検討や交渉を行っているところだが、今の社会情勢からして民間出資金の投資は難しい。

## \*その他の質問

県道中条・乙線・高野橋右岸橋詰め歩道兼自転車道の建設について。

## 一般質問



富樫 誠 議員

# 経済危機、胎内市への 影響と現状は

【議員】市内事業所数及び就業状況の推移は。

【議員】市内事業所数及び就業状況の推移は。正規雇用者が17年度は766事業所で6,948人であったのが21年度は事業所で43の減少、就業者数で1,084人の減少と市の状況も極めて深刻である。

【議員】市営施設利用やイベントへの影響は。

【市長】緊急経済措置ということであり、その恩恵を市民の皆さんと一刻も早く享受できるように、まずは早期事業着手に努めたい。これから公共投資が地域雇用の創出、安全・安心な暮らしの実現、観光振興など多様な方面に効果をもたらすし、必ずや地域経済及び市民生活の活力につながると考える。

【市長】ホテル宿泊20年度は前年比1,089人増加したが今年度、4月、5月の実績は若干減少、日帰り利用者は増加。イベント集客は櫛形山開きが前年比4.5%増の470人。チューリップフェスティバル期間中の入場者は9%増の6万5,800人で市営施設全体では12.1%増の10万7,000人だった。

【議員】胎内グラントホテル解体後「道の駅」指定基準をクリアできる建物の設計・建設予算が計上されたが、樽ヶ橋エリアの再生ビジョンが見えてこない。飲

## 樽ヶ橋エリアの再生は

【議員】胎内グラントホテル解体後「道の駅」指定基準をクリアできる建物の設計・建設予算が計上されたが、樽ヶ橋エリアの再生ビジョンが見えてこない。飲

## 胎内小統合後の 学校跡地利用

【議員】利用計画と耐震化は。

【市長】地域の要望を聞く。経過年数を勘案し安全性を十分検討し、今後活用となれば公共施設として管理、使用していただくことになり、耐震化を図っていく。



# 常任委員会

## 審査内容



### 総務文教 常任委員会

#### 鹿ノ俣発電所運営事業

#### 特別会計補正予算

「予算総額には変更ないが、人事院勧告による期末、勤勉手当等の減額と、発電所管理備品の購入費並びに予備費を増額」

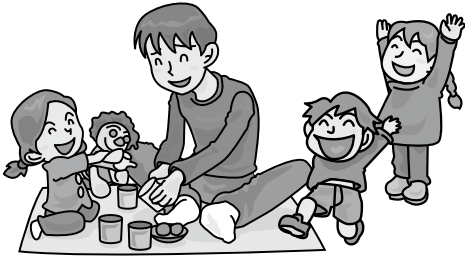
#### 市立幼稚園条例の一部を改正する条例

「本条幼稚園の保育料軽減措置の対象となる児童の年齢について、わかりやすい表現に改める」

**質問** 10歳以上が対象とならない取り決めは、どうしてなのか。

**答弁** 国の取り決めで10歳というラインが引かれているためである。

**質問** 4月2日に10歳になった場合、翌年3月31日までの間が対象なのか。



### 厚生環境 常任委員会

#### 国民健康保険事業

#### 特別会計補正予算

**答弁** 4月2日に第一子が4年生になった場合は、対象になる。  
**質問** これが実施となった場合の対象園児数はどれぐらいか。  
**答弁** 21年度は3世帯で3名の方が対象になる。  
以上、原案のとおり可決すべきと決定した。

#### 計上

#### 介護保険事業

#### 特別会計補正予算

「歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ420万2千円を減額し、歳入歳出予算の総額を22億2,679万8千円とする。」

歳入では、一般会計繰越金を減額し、歳出では、人事異動に伴う人件費の減額、及び人事院勧告による

期末、勤勉手当の減額」

・農業集落排水事業

特別会計補正予算

・簡易水道事業

特別会計補正予算

「予算総額に変更はないが、人事異動等及び、人事院勧告による期末、勤勉手当の減額に伴い、款、項の金額に移動が生じたもので、歳出の給料、職員手当等及び、共済費を減額し、その同額を予備費に増額」

#### 公共下水道事業会計

#### 補正予算

「職員の人事異動等及び、人事院勧告による期末、勤勉手当の減額に伴い、収益的支出において予算総額に変更はないが、項の金額に移動が生じたものであり、

#### 水道事業会計

#### 補正予算

「予算総額に変更はないが、人事異動等及び、人事院勧告による期末、勤勉手当の減額に伴い、項の金額に移動が生じたものであり、支出において、給料、手当、法定福利費、及び退職手当組合費を減額し、その同額を予備費として増額」

#### 黒川診療所運営事業

#### 特別会計補正予算

「歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ61万円を増額し、歳入歳出予算の総額を、それぞれ1億1,661万円とする。」

#### 黒川診療所運営事業

#### 特別会計補正予算

「歳入では、繰越金を増額し、歳出では初任給調整手当の増額、及び人事院勧告による期末、勤勉手当の減額に伴い、その増減額を計上」

#### 国民健康保険条例の一部を改正

「国・県の補助金や医療費の動向、被保険者の所得状況を踏まえて、国民健康保険の税率を改正するもので、基礎課税額である医療

給付費分については引き下げ、後期高齢者支援金課税額については、引き上げを行うものであり、全体としては、前年度より引き下げとなる」

**質問** 改正した金額は、全国的な傾向なのか、また、市町村において、隔たりはあるのか。

**答弁** 保険者によって、各市町村でバラツキがある。

**保育園条例及び私立保育園処置児童保育料徴収条例の一部を改正**

「10歳以下の児童が3人以上いる世帯で、入園している児童が3人目以降の場合の保育料を、1歳未満児のときに10分の1、その他のときに無料としていたが、国による子育て支援政策の拡充により、3人が同時に入園する場合における、3人目以降の保育料が無料になったことを受け、当市でも1歳未満児も無料にすべく、改正を行うもの及び、保育料の軽減処置の対象となる児童の年齢について、分かりやすい表現に改め

る」

子どもの医療費助成に關する条例の一部を改正

「本年9月から本市における子どもの通院医療費助成の対象を、現状の『就学前から小学校3年生まで』に、拡大するための改正をするものであり、県においては、子どもが3人以上いる世帯に限って小学校3年生までを、助成の対象とすべく改正を予定しているのに対し、市では、子育て支援の一助となるよう、さらに手厚く子どもの数に係らず助成の対象とする」

〔質問〕 助成の対象となる人数は。

〔答弁〕 対象者は、800人である。

国民健康保険条例の一部を改正

「胎内市国民健康保険運営協議会委員の定数について、昨年度の医療制度改正によって、被用者保険を代表する委員を設置する必要が無くなったために、その定数を削減するもの及び、国において緊急少子化対策

の一環として、平成21年10月1日から平成23年3月31日までの間、出産育児一時金の支給額を4万円引き上げるべく、関係法令が改正されたことにあわせ、本市の国民健康保険においても同様の期間、支給額を4万円引き上げ42万円とする」

ペット霊園の設置等に関する条例

「近年のペットブームにより必要性が高まっているペット霊園の設置について、公衆衛生、その他公衆の福祉の見地から、地域住民とのトラブルが発生しないよう、設置許可基準を明らかにするとともに、事前協議や、説明会の開催を義務付けるなどの対策を講じ、市民の生活環境の保全に資するため制定」

〔質問〕 今現在、設置したい業種の方があるので、条例制定に至ったものか。

〔答弁〕 今までは、トラブルになつてから条例を設置しており、必要上、事前に厳しい設置許可基準を設けた。

〔質問〕 市民が居住する建物と、設置する距離を延ばすことができないのか。

〔答弁〕 焼却施設から300mを離し、800度の高温の燃焼施設、防臭、防塵、防音の装置を設けることで、対処したい。

〔質問〕 住民が意見を出せる文言を強くし、設置する規制はできないのか。

〔答弁〕 臭気が一番気になる場所であり、住民とは生活環境の観点から、霊園の構造、設備、施設を十分に協議をしていくことになっている。

第一簡易水道及び第二簡易水道給水条例の一部を改正

「水道料金及び、簡易水道料金の支払い請求権のうち、消滅時効が完成したものを、放棄することができるようにするための改正」

以上、原案のとおり可決すべきと決定した。



産業建設常任委員会

観光事業

特別会計補正予算

「歳入歳出予算の総額にそれぞれ701万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ5億8,431万円とする」

〔質問〕 ビール園の増員による補正は営業収支バランスを考えた補正なのか。

〔答弁〕 ビール園に常駐するスキー場兼務の支配人1名、養魚場・釣り堀担当の職員1名、ビール園・スキー場・ヒュッテを担当する料理長の職員1名、計3名の増員であり、今後の民営化に向けた業務内容の充実とテコ入れである。

地域産業振興事業

特別会計補正予算

「予算総額に変更はないが、歳出で人事異動に伴う人件費の減額及び人事院勧告による期末・勤勉手当等の減額と、ホームページ管理業務委託料及び予備費を増額」

国民宿舎条例を廃止する条例

「仮称・観光交流センターの建設に伴い、胎内グラウンドホテルの取り壊しを行うため、国民宿舎条例を廃止」

以上、原案のとおり可決すべきと決定した。



胎内高原ビール園

厚生環境常任委員会 5月20日  
5月22日

# 行政視察研修報告

## ①保原町商工会「ほばらまちなかタクシー」について

研修に先立ちデマンドタクシー「のれんす号」の現状と課題を調査し、高齢者の健康と福祉に主眼を置き勉強してきた。20年7月胎内市地域公共交通協議会が視察研修を行って着手しているの、取り組み方には類似点が見られた。

保原町は人口2万5千人、面積41・99㎓、高齢化率21%中心地には商店や飲食店が並び活気あるまちでした。  
**Q**、利用者が片寄っているの、住民の周知はどのように行ったか。  
**A**、まず乗車してもらい、口コミで広がっていく。  
**Q**、市外の近くの県立病院に運行しているが個人病院に運行するには。  
**A**、特例として特区を設けたら。(駅など)  
**所見** 経営の責任は商工会にありと言うことで、会長



## ②キリンビール仙台工場

キリンビール仙台工場はビール原料の粕を飼料とするなど工業から出る、全ての廃棄物のリサイクルを実践している。ごみゼロのビール工場です。廃棄物の95%が再資源化、5%が場内処理(熱回収) 実に63種類の分別がこの結果を現している。ビールびん2割、アルミ缶26%軽量化に成功、CO<sub>2</sub>の排出抑制に一役買っていた。限られた資源の中、これからも再資源化は不可欠と言わなければならぬ。

## ③気仙沼市「認知症地域支援体制事業」について

この事業は国のモデル事業として19年度、20年度で取り組まれた事業です。目的は、早期の段階から適切な診断と対応、正しい知識と理解に基づく本人や家族への支援と地域単位での総合的、継続的な支援体制の確立。二市の概要を見る限り、両市とも高齢化が進み認知症と疑われる割合が増すことは事実である。



### ●気仙沼市の概要 (平成20年3月末現在)

|              |         |
|--------------|---------|
| 総人口          | 65,225人 |
| 65歳以上高齢者     | 18,604人 |
| 高齢化率         | 28.5%   |
| 介護保険認定者数     | 2,670人  |
| 内認知症が疑われる高齢者 | 1,633人  |
| 割合           | 61.1%   |

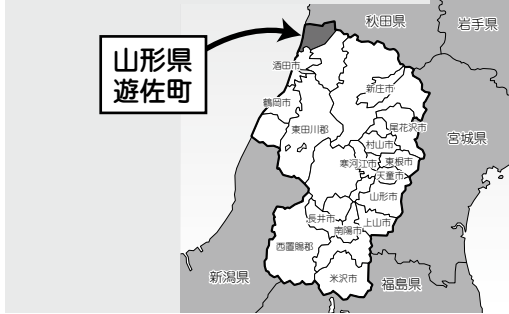
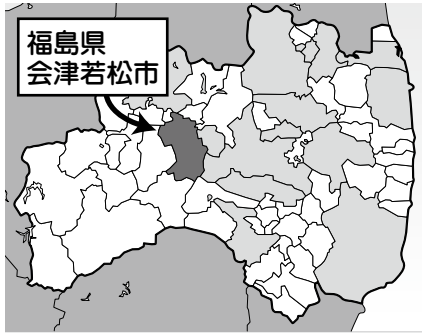
### ●胎内市の概要 (平成20年3月末現在)

|              |         |
|--------------|---------|
| 総人口          | 32,702人 |
| 65歳以上高齢者     | 8,521人  |
| 高齢化率         | 26.1%   |
| 介護保険認定者数     | 1,216人  |
| 内認知症が疑われる高齢者 | 758人    |
| 割合           | 62.3%   |

老後は地域に住み1人1人が仲間となり、お互い助けあつて暮らしたいと思うのは皆んなの願いです。認知症を地域で支えるためにはどうしたら良いか、その答えは認知症を知ることである。知ってもらうためにネットワークづくりとして学区単位に向き自治会長、地区社協、ボランティアなどに企画、説明し協力を求めた。第1回講演会に600人の参加者があり会場に入りきれず市民の関心の高さを垣間見た。2年目は地区に入り住民の声を吸い上

げそこでわかったことは認知症の人への対応で困ること。対応するとき知つていたいことなどがわかった。結論として「わたし」家族が認知症になって安心して豊かに暮らすために必要なことは、「すぐに相談できる体制づくり」「認知症を学ぶ機会づくり」「元氣な高齢者がたくさんいる地域づくり」「地域がひとつになるように地域に向きネットワークづくり」である。

**所見**① 認知症対応のまちづくりの中心的機関は地域包括支援センターである。「あの人が最近おかしい」と思ったとき、自治会長、民生委員、地域包括支援センターに話をし、地区の人が暖かく見守ることが、安心して暮らせるまちづくりであると思う。  
 ② 高齢化が進むなか気になることに高齢化率が、気仙沼市より胎内市は2.4%低いのに認知症が疑われる高齢者の割合が、気仙沼市より1.2%高いと言うことは今後の課題である。職員への対応がすばらしく終止なごやかな研修ができたことに感謝したい。(赤塚)



**産業建設常任委員会**  
 5月18日  
 5月20日  
**行政視察研修報告**

5月18日より3日間、福島県会津若松市と山形県遊佐町を視察しました。

**①会津若松市・ふれあいのまちづくり推進**

会津若松市は人口約12万人、「商い」「地場産業」「政治」などの中心、交通の要衝として戦国の時代から栄えてきた。

JR会津若松駅から約1・3キロ続く商店街は400年以上の歴史をもつ。男性中心の保守的な地域に、「あねさま」を中心にした「アネッサクラブ」という女性の会が立ち上がり活発な活動を展開している。

「アネッサクラブ」の活動内容は、①通りに面した店内の一角を利用して季節ごとに作品や展示品を飾る「軒先ギャラリー」②イス・お茶・トイレをどうぞ、荷物を預かります、とのシールを店先に貼りだして来客の声をかける「4つのどうぞ運動」③通りを花と緑で飾って癒しの空間を作る「花と緑のストリートづくり」④毎月十日をサービスデーとし、語り部による昔話を開催する「アネッサ十日市」⑤学習会や講演会の開催、祭りやふる里交流事業への参加など多岐に渡る。



「アネッサクラブ」は11年前に2人からスタートしたが、今では全150店中80店が加盟。代表者の山口さんによると、「軒先ギャラリーを開くことが、女性たちにとって自分を表現する場となった。それが社会とつながり、街のため、店のため、自分のためと気付いた。だから続けている」。

「アネッサクラブ」は今や行政をも巻き込み拡大。さらに「米育ち豚」を推進中。「米育ち豚」とは飼料用の玄米を飼料に10%混ぜて育てた豚のことで食味が良いばかりでなく、脂肪は白く溶けやすいため、メタボ対策として好評。

遊佐町における「米育ち豚」の飼料用米作りは1997年から試みられ、2004年に「飼料用米プロジェクト事業」として本格スタートした。この事業は、遊佐町、JA庄内みどり、山形大学、平田牧場、生活クラブ生協が提携。この事業の意義・目的は、①日本の穀物飼料自給率の向上②地域循環型農業の形成③安心・安全な国産のえさづくり④水田農地の保全⑤農村の活力等とする。

遊佐町の取り組みは、日本の農業が直面している問題について、解決のヒントを提示しています。米育ち豚の成功のためには、飼料生産者、養豚業者、消費者の3者の相互理解が不可欠です。本市における農業や畜産の将来ビジョンを明確にして取り組んでいかなければと思います。(新治)

総務文教常任委員会  
**閉会中所管事務調査**

**①胎内小学校建設工事の進捗状況及び市施設の管理状況調査** 5月19日

来年4月に開校予定の胎内小学校では工事責任者の説明を受けながら調査した。施設面では、廊下の広さと、天井の高さ、多目的ホールの広さ等ゆとりが感じられ、また明かり取り入れ窓が効率良く設けられており、解放感とエコの配慮が随所にみられた。そして特筆すべきは30キロワットの発電能力を持つ太陽光発電装置の設置場所が屋根の上ではなく、子どもたちが直接目に触れ、手の届くエリアに設けられるとのことである。自然エネルギーを利用した発電状況を直接学習できる設計は高く評価できる。

又、通学バスの乗降場を兼ねる玄関の雨よけスペースが大型バスにも対応できる高さとなり、降雨、

降雪時の乗り降りが安全にスムーズに出来るよう配慮されていた。

この胎内小学校建設は中条町と黒川村が合併後、初めての大型公共事業であり、その期待にこたえるべく工事が順調に進んでおり、進捗率は4月末現在52・7%であった。

**②市施設の管理状況**

中条体育館の雨漏りについては平成16年と19年に屋根の補修を実施し、一旦は



胎内小学校屋上

止まったが再び発生。築42年経っており、施設の老朽化が考えられることから、今年度耐震化診断を実施しその結果をみて改修等の検討をすべきである。

最後に、昨春秋に竜巻と思われる突風で破損したきのと小学校体育館の屋根と、その為の雨漏りで一部張り替えした修復状況と乙中学校体育館の雨漏り修復状況について調査を行い、その結果を持ち寄り、教育委員会に適切な対策を講ずるべく要請した。

(富樫)

企業誘致促進特別委員会  
**閉会中所管事務調査**

6月1日小野、丹呉両副市長、岩川総合政策課長、三宅農林水産課長及び担当係長出席の下、企業誘致促進特別委員会を開催した。

委員会の開催の主旨は昨春秋以降からの世界同時不況を背景にした、経済不況が企業誘致にどんな影響しているのか。

**企業誘致の進捗状況と市内企業の動向**

6,000社に企業進出、設備投資などのアンケート出し、550社から回答があり、企業訪問は数社に止まった。

一方新潟製粉(株)は3月23日に工業団地に用地取得をし、今年秋稼働に向け工場建設を進めている。米粉を原料とした食品開発で、バスケット開発の話もある。市内企業の稼働状況は1月調査では軒並み減産体制であり、今年5月の調査では更に悪い9社、少し改善した8社

で、底が見えてきた。

社員採用では平成21年度は24社中11社で54名採用があった。来年度は9社で採用計画があり概ね20〜30名位で半減。

**胎内風力発電事業**

(2,000kw x 10基)

昨年度誘致が決定している風力発電事業が、当初計画の変更もあって申請手続きが遅れ、工程見直しをしている。

**当委員会のまとめ**

- 経済不況下の中では、余り高望みの誘致活動をやっている企業が少ない。ランクを下げても企業がこなければ意味がない。ランクを下げてリサイクル関連企業等も検討しては。
- 新潟製粉が製造した米粉を原料とした食品開発製造についても支援していく。

- 地元で就職できる就職環境整備に努力する事も確認した。

(松井)

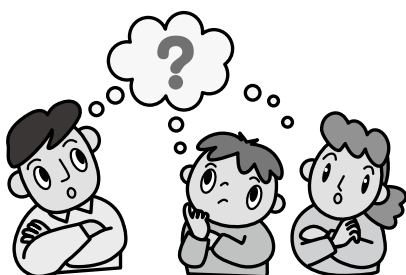
議会編集委員会から  
**市民のみなさまへ**

『議会だより』に市民のみなさんの声を載せる、市民の意見・提言の欄を設けております。

ぜひ、議会や市政に対してのご意見をお寄せいただきます。

問い合わせ先

胎内市議会事務局  
 電話 43-6111  
 FAX 44-7875  
 (内線1411)



# 平成20年度会派別政務調査費収支結果

(単位：円)

| 科目        | 政務調査費の内訳  | 政和会<br>9名 | 緑風会<br>5名 | 志政会<br>4名 | 自由クラブ<br>2名 | 日本共産党<br>1名 | 公明党<br>1名 | 無所属<br>クラブ1名 | 中条市民<br>クラブ1名 | 市民クラブ<br>1名 | 無所属<br>1名 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------|-------------|-----------|--------------|---------------|-------------|-----------|
| 収入        | 1,560,000 | 540,000   | 300,000   | 240,000   | 120,000     | 60,000      | 60,000    | 60,000       | 60,000        | 60,000      | 60,000    |
| 支出        | 0         |           |           |           |             |             |           |              |               |             |           |
| 研究<br>研修費 | 84,160    | 0         | 0         | 77,800    | 0           | 1,000       | 5,360     | 0            | 0             | 0           | 0         |
| 調査旅費      | 1,182,773 | 451,850   | 432,753   | 193,750   | 0           | 28,520      | 0         | 0            | 28,450        | 28,450      | 19,000    |
| 資料<br>作成費 | 43,119    | 0         | 0         | 0         | 13,500      | 0           | 29,619    | 0            | 0             | 0           | 0         |
| 資料<br>購入費 | 564,285   | 170,410   | 500       | 0         | 121,716     | 24,750      | 23,042    | 136,920      | 46,560        | 40,387      | 0         |
| 広報費       | 49,000    | 0         | 0         | 0         | 0           | 0           | 0         | 0            | 0             | 0           | 49,000    |
| 公聴費       | 91,560    | 0         | 0         | 91,560    | 0           | 0           | 0         | 0            | 0             | 0           | 0         |
| 人件費       | 0         | 0         | 0         | 0         | 0           | 0           | 0         | 0            | 0             | 0           | 0         |
| 事務所費      | 0         | 0         | 0         | 0         | 0           | 0           | 0         | 0            | 0             | 0           | 0         |
| その他<br>経費 | 10,000    | 0         | 0         | 0         | 0           | 6,000       | 2,000     | 2,000        | 0             | 0           | 0         |
| 支出合計      | 2,024,897 | 622,260   | 433,253   | 363,110   | 135,216     | 60,270      | 60,021    | 138,920      | 75,010        | 68,837      | 68,000    |



丸山孝博議員



小田英夫議員



鈴木信雄議員



斉藤貢議員



松井恒雄議員

市議会議員として、永年市政の振興に努められた功績に、全国市議会議長会及び北信越市議会議長会より丸山孝博氏、小田英夫氏、鈴木信雄氏の3氏が表彰されました。

また、全国市議会議長会より建設運輸委員会委員としての功績により松井恒雄氏、斉藤貢氏に感謝状が授与されました。



6月19日 本会議、一般質問を傍聴して、胎内市住民が選んだ市議会議員が市民の課題内容について分かり易く一般質問されてる事は、議員として活動していることを良く知る事が出来る

ました。しかし、残念ながら傍聴者が大変、少ないのに驚きました。なお、今後傍聴者が大勢の参加されるようお願い致します。

# 第2回定例会

## 傍聴記



二葉町 津野悦三さん

◎デマンドタクシーの写真は、タイミング的にも良いと思いました。

◎難しい用語の解説が欲しかった。特に一般会計、特別会計、公営企業会計の違いを解説して欲しかった。

◎代表質問として質問する内容ですか？という質問が1、2ありませんか？

◎会派代表質問第1回となっておりますが、今後このようなことになるのでしょうか。

◎用語解説を別ページに持っていたのは良くないと思います。

◎それぞれ、得意分野の質問を多くされていてバランス的にも良いと思います。

◎中条中央病院の質疑応答興味深くよみました。

◎文字だらけで内容以前に「読もう」という気が少なくなりました。

◎石綿管またあつたんですね。少々たまげました。

◎簡易水道と上水道の違いは？注釈説明入れてほしい。

しい。

◎表紙、綺麗ですが、今回のチュリッパは開き過ぎていませんか。

◎編集後記が良かったです。「のれんす処」へ実際に行ってみましたというのが好感がもめました。

◎読みやすく出来ています。用語解説をもっと多くして欲しい。

貴重なご意見ありがとうございました。

(編集委員)

### 〈議会報モニターアンケートより〉

(5月No17号を見て)

| 月      | 日                         | 内容                                  |
|--------|---------------------------|-------------------------------------|
| 4月     | 3日                        | 協議会 協議会                             |
|        | 7日                        | 全会派代表者 協議会                          |
|        | 13日                       | 全会派代表者 協議会                          |
|        | 24日                       | 全会派代表者 協議会                          |
| 5月     | 8日                        | 協議会 協議会                             |
|        | 13日                       | 協議会 協議会                             |
|        | 18~20日                    | 産業建設常任委員会視察 (福島県会津若松市、山形県遊佐町)       |
|        | 20~22日                    | 厚生環境常任委員会視察 (福島県伊達市保原町、宮城県仙台市、気仙沼市) |
| 6月     | 25日                       | 第2回臨時会                              |
|        | 1日                        | 議会運営委員会                             |
|        | 9日                        | 第2回定例会 (初日)                         |
|        | 11日                       | 議会運営委員会                             |
|        | 12日                       | 総務文教常任委員会                           |
|        | 15日                       | 厚生環境常任委員会                           |
|        | 16日                       | 産業建設常任委員会                           |
| 18~19日 | 第2回定例会 (一般質問)             |                                     |
| 7月     | 24日                       | 議会運営委員会 (最終日)                       |
|        | 9~10日                     | 議会報編集委員会                            |
|        | 21~22日                    | 議会報編集委員会視察 (福島県会津若松市、岩手県一関市)        |
|        | 23日                       | 議会運営委員会                             |
|        | 27日                       | 第3回臨時会                              |
| 28~30日 | 総務文教常任委員会視察 (秋田県北秋田市、大仙市) |                                     |

次の定例会は10月の予定です。

### 編集後記

梅雨に入って、今の所はたいした雨ではないが、今後の天気心配ですね。災害が起きるような大雨にならない事を願っています。

この時期は健康管理には十分気を付けてください。

7月7、8日には県立野球場でこけら落としをかねたプロ野球広島対阪神戦が行われました。9月下旬からトキメキ新潟国体が開催されます。胎内市では少年ゴルフやライフル射撃、オリンピック競技のグラウンドゴルフが開催されます。皆さんの声援よろしくお願ひします。大会事務局から花の里親をお引受けいただいた皆さん、美しい花いっぱい道路で選手を迎えましょう。

山あり、川あり、海あり、の美しい胎内市を全国に印象つけて、また胎内に来ていただける様に頑張りましょう。

(佐藤秀夫)



FAX (0254) 43-6111 (0254) 44-7875

〒959-2693 新潟県胎内市新和町2番10号

印刷/株式会社天野印刷

